

0318

第三十七番



密受 七十四號



威海衛占
旅順水陸部

秘七第

八號

三月八日

別譯 可譯 報 共 四 卷 三 日 及 報 告 枝

明治三十四年二月廿四日

旅順水陸部 領事 長官 官 生



陸軍少佐 田島 壽 田 玉 源 官 殿

旅順水陸部 領事 官 印

間課ノ報告

- 一、露國ハ清國ヲ膠州灣ヲ向ツ三ヶ年間借受テ軍艦ノ碇泊所ト為ス、約整ヒ不日該地ニ棧橋及待校ノ官舎等ノ建築ニ着手スト
- 二、右ニ付テノ用向ナルヤ否ヤハ不明ナレモ芝罘道台ハ山東巡撫ノ命ニテ我二月二十七日頃芝罘ヲ出發シ膠州カヘ出張スル由
- 三、清露兩國間ニ於テ「レバリヤ」鉄道ヲ寧古塔ヲ經テ大連灣及旅順口迄延長スルノ條約ハ已ニ成立シ其詳細ナル條約ハ未ル清曆三月迄ニ締結セラルベク而シテ右締結セバ直ニ布設ニ着手スル由又此鉄道ハ向テ十五ヶ年間露國政府ノ所有ニ屬スト
- 四、旅順口及大連灣ニハ通計十八營ノ守兵アリシガ内八營ハ解散スルトナリ

目下解散中ナリ而シテ宗慶ハ前函地ノ總統領トシテ旅順ニアリ馬

三元ハ分統領トシテ大連灣ニアリ

其宗慶ハ目下辭職ヲ奏請シ居シリ未タ敕許ナキモ分許可セラル

ヘシト右ニ丹目下小站ニアリテ七營(此兵ニ限リ一營千五百名ナリト)ヲ統

率セシ欽差大臣表セ凱ハ其後任トシテ部兵七營ト共ニ旅順

大連灣ニ移轉シ而シ馬ニ元ハ部兵ト共ニ安東縣ノ直東ナル

沙河鎮(十里方眼盛京省番第二千號參照ニ沙河子トモ云フ)

ニ移轉スル筈ナリト

以上清国官吏ヲ聞込シモノニシテ殊ニ第一第二ノ頃ハ其要道名街

門官吏ヲ聞込シモノナリト云フ